

【世界初リラックスボール付シャワーヘッド】
あたためて揉みほぐす MAGO、流してほぐす MAGO。

MAGO

2022年5月27日(金) 発売

**株式会社アラミック(本社 大阪府箕面市)は、
世界初リラックスボール付シャワーヘッド『MAGO』を
2022年5月27日(金)新発売いたします。**

シャワーヘッドメーカーの Arromic (本社：大阪府箕面市 代表取締役：佐藤宏彦 以下アラミック) は孫の手をコンセプトにしたシャワーヘッド「MAGO」を発売いたします。本製品は専修大学(住所：東京都千代田区 学長：佐々木重人) ネットワーク情報学部小林隆プロジェクトとアラミックが共同開発した新製品です。孫の手 × シャワーヘッドから着想を得た世界で初めてのリラックスボール付きシャワーヘッドです。リラックスボールによる温水揉みほぐしと、精密散水板による節水シャワーの2種類に使い分けてご使用いただけます。

■共同開発にあたって

これまでのシャワーヘッドメーカーだけの製品開発・アイデア以外に、ユーザー目線での新たなアイデアを求め2021年2月から産学連携による製品開発プロジェクトが始動しました。コロナ禍において自宅で過ごす時間が増えたことや、質の良いバスグッズを求める声が増えていることから、小林プロジェクトの「革命的なシャワーヘッドの開発」とアラミックの「今日より、ちょっとステキな明日へ。」というミッションを軸にして、「バスタイムをよりリラックスできる空間に」というテーマを掲げて今回の新シャワーヘッド開発へと至りました。

月に1～3回、主にオンラインミーティングにて専修大学とアラミックで情報交換、意見を出し合いながら製品コンセプト・デザインを決定していきました。

そして、既存製品の問題点やリラックスボールの効果、ボールの材質、体のツボや、身体への刺激など製品開発に関する様々なことを調査しました。さらに、メンバーや小林教授、アラミック側と意見交換をくりかえしてコンセプトを固めました。専修大学生には大規模量販店での販売実習などを経験してもらい、店内の陳列台のデザインなど「売り方」も工夫・提案してもらいました。



■製品の特徴

開発の際にこだわりを持って進めた点は、リラックスボールシャワーの水流です。ボールの周りから吐水する、やさしい水流のシャワーは心地よさが特長であり、ボールを付けたままでも快適にシャワーを浴びることが可能です。髪を巻き込みにくい設計で髪の毛のまわりの肩や首など疲れた身体の気になる部分にボールを当てて転がすようにご使用いただくことができます。ステンレス製のボールはお湯の温度で温まりやすいオリジナルの中空設計。お湯を出しながら使用することで、リラックスしたバスタイムをお楽しみいただけます。

リラックスボールは、キャップを外しシャワーヘッドから取り外すことができる2WAY仕様。単独で使用が可能のため湯船に浸かりながらの使用はもちろん、浴室から持ち出してお部屋やリビング・外出先やオフィス等でもボールを使用することができます。

取り替え可能な散水板には、平均0.3mmの水流をつくり出す精密散水板を採用。お肌への優しさに徹底的にこだわった柔らかい肌当たりが特徴で、敏感肌の方にも刺激が少なく、優しく洗い流すことが可能です。また、節水効果は50%。お肌にも家計にも優しい節水シャワー水流です。



■地球環境配慮への取り組み

現在は様々な環境問題が深刻化しており、環境に対する意識は高まり続けています。アラミックは地球環境配慮への取り組みをいち早く行っている企業であり、古くから環境に配慮した製品開発やアダプター回収の取り組みを行っています。

MAGOは、環境負荷の低い素材を使用したパッケージを採用しています。プラスチックを一切使用しないプラスチックフリーを実現し、インクにはバイオマス原料を用いたバイオマスインキを採用。見た目にも地球環境に配慮した”優しい”製品です。



■製品販売に向けての活動

専修大学では MAGO の製品開発だけでなく、販売に向けての活動も行いました。商品が流通する流れを実際に体験し、より消費者に手にとってもらえるような製品開発を行うため、アラミック営業社員とのコストコの販売応援に参加しました。実際のお客様への商品説明や質問などに直接お答えすることで、シャワーヘッドへの理解が深まるとともに売り場や販促物など、市場への理解も深まりました。

また、広報活動・製品 PR 活動として、お笑いコンビのナイツがメイン MC の TV 番組「ナイツの HIT 商品会議室」にも小林プロジェクトの代表 2 名が出演。MAGO の製品紹介を学生たちが直に行い、番組内では製品発売キャンペーンとして限定色の MAGO のプレゼント企画が生まれました。



◀限定カラー MAGO ▲コストコ販売応援の様子
(2021年11月13日)

■小林プロジェクトについて

専修大学 小林プロジェクトは、ネットワーク情報学部 3 年生によって構成するチームです。小林隆教授の元に、データサイエンス、デザイン、メディア、IT ビジネス等の様々なスキルを持つ 8 名の学生が集まりました。この 1 年間で製品本体およびパッケージの企画から試作、設計、マーケティングまで経験し、大学の中だけでは経験できない貴重な学びを行いました。

